

三月の優しい雨がしっとりと草木を潤し、少しずつ明るい春の景色へと変化しています。本日は、私たちの旅立ちの日に、心のこもった卒業式で祝福していただきまして、卒業生一同、心より感謝いたします。

私たち三十八名は、新入が十七名、転編入が十一名、転籍が十名です。「高校を卒業する」という目標を最後まであきらめずに持ち続けて、今日の日を無事に迎えることができ、素直に嬉しい気持ちでいっぱいです。

ここにいる卒業生は皆、入学してきた時期も今日までの経験もそれぞれ違います。その中で、今日私が代表としてこの場に立たせていただいたことに感謝しています。言葉を探すのに時間がかかりましたが、丁寧に気持ちを整理していくことで、これまでの自分と向き合うことができました。

私は、聖光高校の全日制に入学しました。中学校で欠席が多かった私にとって、聖光の通信制がもしもの時のセーフティネットになると思ったからです。一年生の時は楽しく、資格取得にも励み、自分としてはこのまま波に乗れそうだと思っていましたが、二年生になると「行きたくないな」という日が増えてきました。学校へ行かなきゃ、と頭では分かっているけど体がついていかず、頭痛がしたり行けない理由をいろいろ考えたりして苦しくなりました。人間関係に疲れてきたのもありますが、理由ははっきりせず、漠然とした不安や不満のような気持ちが続きました。その頃の自分はきっとわがままな生徒に見えただろうと思います。ですが、一旦行けなくなってしまうと前向きな気持ちを取り戻すのはとても難しく、その気持ちが自分を苦しめ、負のスパイラルから抜け出せませんでした。本当は、どんな環境や状況であっても、目の前のことから逃げず、甘えた自分に負けずに全日制でやり切ることができればよかったのかもしれない。ですが、辛い気持ちが限界まできていて、周囲の心配や励ましの言葉に耳を傾けることもできず、あっという間に転籍を決めました。通信制の面談をした時、気持ちが少しずつ楽になり、毎日の登校、集団生活、自分にとっては苦しかったいろいろな縛りからこれでやっと自由になれる、と思いました。通信初登校の直前に、自分で髪を染めました。それは私なりのけじめで、明るい髪の毛になった自分を見て、「黒よりは垢抜けた感じだな」と、心まで軽くなりました。

私が一番不安だったのは勉強ですが、あらかじめもらったレポートで学習内容がわかっているのでも、計画的に取り組むことができ、アルバイトとの両立をすることができました。スクーリングはとても静かで、集中して勉強することができました。

周囲の人間関係も変わり、新しくできた友だちとは、ちょうどいい距離感で付き合えました。これまでのように自分を抑えたり気を遣ったりすることなく、趣味やアルバイトの話をして、休み時間のおしゃべりは楽しい時間でした。

通信での生活に慣れてきた頃、ある先生から、「通信来てよかった？」と聞かれ、私は「はい」と自然に答えていました。「あっ私、高校生活が充実している」と、自分が良い方向に向かっていることに気づきました。これまでの私は、弱い自分、逃げる自分、甘えた自分、駄目な自分・・・と、ネガティブな言葉でしか自分を表すことができませんでした。少しずつ自分の中に変化が起こっているのを感じました。私にとって、セーフティネットに過ぎなかった通信ですが、ここで「本当の自分」と向きあい、「新しい自分」に変

われるチャンスをもらい、卒業証書を手にすることができました。さらに、これまで周りの人のことを考える余裕すらなかった私ですが、今では、多くの力を注いでくださった先生や母に対して、感謝の気持ちを持つこともできるようになりました。

先生方、お世話になりました。お話する機会は少なかったのですが、優しく温かな声と眼差しは、面談の時からずっと変わらず私たちを見守ってくださいました。今日まで私たちが安心して学べる環境をつくってくださったことに感謝いたします。

幼い頃からいつも近くにいてくれた母。いつでも私の見方になり、私のことを支えてくれて本当にありがとうございます。これからたくさんの恩返しをして、今度は私が家族を幸せにします。

この一年、世界中で日常の当たり前が奪われていきました。世界中に苦しみや悲しみが蔓延している中を、正直、これから先うまくやっていけるかどうか不安はあります。ですが、今日いただいた卒業証書は、「大丈夫、うまくやれるよ」という励ましのメッセージだと思うのです。このメッセージを支えに、たとえつまづいても一歩踏み出す強さと勇気を持ち、自分の人生を自分の足で、あせらず、あきらめず歩んでいきます。

最後になりましたが、今まで私たちを支えてくださった全ての方々への感謝の気持ちと共に、母校、聖光高等学校の益々の発展を願い、答辞と致します。

令和三年三月六日

卒業生代表 古 賀 真 琴